

八潮市一般向けスポーツ教室業務委託公募型プロポーザル実施要領

1 目的

本市では、継続的に身体を動かす習慣を身につけ、健康づくりや仲間づくりのきっかけとなる、だれもがスポーツを楽しめる機会の提供として、スポーツ教室を実施している。この業務について、多様化する市民のライフスタイルやスポーツへのニーズを的確に把握し、魅力あるスポーツ教室を開催するため、プロポーザル方式（公募型）により事業者を選定するものである。

2 業務委託期間

契約日から令和9年3月31日までとする。

3 業務委託内容

別添「八潮市一般向けスポーツ教室業務委託仕様書」のとおり

4 参加資格

プロポーザルに参加できる者は、次に掲げる事項を全て満たす者とする。

- (1) 仕様書の内容を十分に理解した上で、本公募型プロポーザルに参加できる法人であること。
- (2) 八潮市（以下、この要項及び本プロポーザルに係る仕様書において「委託者」という。）の「令和7・8年度 指名競争入札参加資格者名簿」に登載されていること。
- (3) 他自治体で、成人を対象としたスポーツ教室にかかわる業務受託（指定管理者としての受託の中で事業を行っている場合等も含む）の実績があること。
- (4) 申込書の提出日において、八潮市建設工事等の契約に係る指名停止等に関する基準に基づく指名停止措置及び八潮市建設工事等に係る暴力団排除措置要綱に基づく指名除外措置の期間中にない者。
- (5) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- (6) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てをしている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをしている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立てをしている者でないこと。
- (7) 宗教活動や政治活動を目的とする団体等でないこと。
- (8) 国税及び市県民税の滞納がないこと。

5 選定スケジュール

公募に関する各種資料・様式は、市ホームページから入手すること。

内 容	スケジュール
プロポーザル募集開始 (市ホームページ)	令和8年1月5日(月)
質問の受付締切	令和8年1月13日(火) 正午まで
質問回答	随時行います。 令和8年1月15日(木) 正午までにすべての 質問に対する回答を電子メールで送付します。
参加申込書類・企画提案書等 受付締切	令和8年1月19日(月) 正午まで
第一次審査 (書類審査)	令和8年1月19日(月)～1月23日(金) ※第一次審査を実施し、第二次審査の対象とする 事業者を選定します。 ※審査結果は、第一次審査参加者全員に通知し ます。
第二次審査 (プレゼンテーション及びヒ アリング審査)	令和8年1月29日(木)
結果通知	令和8年2月上旬(予定)
契約締結	令和8年2月中旬(予定)

6 提出書類

次の(1)～(3)すべての書類についてA4版(企画提案書の別添資料はA3等も可。また会社概要をパンフレットとした場合を除く)で作成し、各書類につき原本1部、副本(写し可)9部を提出すること。なお、提出された書類は返却しない。

- (1) 参加申込書(様式1)
- (2) 業務実績調書(様式2)
- (3) 事業者概要(任意様式)

団体名、住所、役員氏名、設立年月日、事業内容など参加受託業者の概要が記載されているもの(パンフレット可)

- (4) 企画提案書(任意様式)

別紙参考様式を参照

- (5) 見積明細書(任意様式)

なお、金額には内訳を記載すること。

本業務の実施に係る予算額

金 4, 0 2 6, 0 0 0 円(消費税及び地方消費税相当額を含む。)

7 申込書類の提出期限等

(1) 提出期限

令和8年1月19日（月）正午 必着

(2) 提出先

八潮市市民活力推進部スポーツ振興課

〒340-8588

埼玉県八潮市中央一丁目2番地1

(3) 提出方法

持参又は郵送

（郵送による場合は、受付期間内必着とし、配達記録が確認できる書留郵便等に限るものとする。）

8 選定方法

企画提案の審査は以下のとおりとする。なお、提案事業者が1者の場合であっても、審査を実施する。

(1) 審査主体

審査は、市職員で構成された選定委員会が行う。

(2) 審査方法

評価に当たっては、6ページの審査項目に基づき審査を行う。

なお、提案事業者が1者の場合であっても、内容の審査及び評価を行い、基準（評価の合計の7割）を満たしていると判断した場合は、事業候補者として選定する。

また、最高評価の事業候補者が辞退を申し出た場合や、「(5) 失格事項」に該当した場合は、次点事業候補者を事業候補者とする。

(3) 第一次審査（書類審査）

提出された書類について、審査項目（6ページ）に基づき第一次審査（書類審査）を実施し、第一次審査通過者を選定する。

第一次審査結果は、審査終了後、速やかに提案のあったすべての提案事業者に対して電子メールにて通知する。

(4) 第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング審査）

第一次審査通過者に対し、審査項目（6ページ）に基づき提案内容の説明及び質疑を実施し、最も評価が高い者を事業候補者として選定する。

ア 実施日・場所

令和8年1月29日（木） 八潮メセナ 会議室1・2

時間の詳細については、第一次審査通過者に対してのみ、審査結果とともに電子メールにて通知する。

イ 留意事項

- ① 1社あたり30分以内とし、うちプレゼンテーションを20分以内、ヒアリング10分以内とする。企画提案書等の中で、特に強調したい項目

を中心に説明すること。

② プレゼンテーション及びヒアリングへの出席人数は、4名以内とし、業務責任者がプレゼンテーションを行うものとする。

③ プレゼンテーションの順番は、参加申込書の提出順とする。

④ 説明者は、プレゼンテーション準備開始予定時刻の10分前までに控室となる「八潮メセナ 特別会議室B」に入り待機する。

なお、開始予定時刻に遅れた場合は、欠席として取り扱うものとする。

⑤ パワーポイント等の画像の投影については、その内容が企画提案書に合致し、提案内容の理解を助けるものである場合に使用を認める。スクリーンは市側で用意するが、その他の機器は自ら用意すること。プロジェクター及びスクリーンを使用する場合は、事前に連絡すること。

⑥ プレゼンテーションは非公開とする。

(5) 失格事項

本プロポーザルの提案事業者若しくは提出された企画提案書等が、次のいずれかに該当する場合は、その提案を失格とする。

① 参加資格要件を満たしていない場合

② 提出書類に虚偽の記載があった場合

③ 実施要領等で示された、提出期限、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合

④ 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合

9 質問及び回答

(1) 本プロポーザルに関する質問は、令和8年1月13日（火）正午まで受付ける。

(2) 質問方法は、スポーツ振興課への電子メールにて受付けるものとする。
なお、送信後に電話で質問を送信した旨を連絡すること。

(3) 電子メールを送信する際の件名は、「八潮市一般向けスポーツ教室業務委託に関する質問（法人名）」とすること。

(4) 回答については、全ての応募者に対し質問者名を伏せた上で、令和8年1月15日（木）正午までに、質問と回答を電子メールにて回答する。

(5) 提出先の電子メールアドレスは、sports@city.yashio.lg.jp

10 受託候補者との協議

受託候補者と委託者との協議により、委託業務の詳細な内容を決定します。

11 その他事項

(1) 企画提案書作成、提出およびプレゼンテーションにかかる一切の経費は、全て提案事業者の負担とします。

(2) 提出された企画提案書の書類は返却しません。委託者の所定の保存年限経過後に

破棄します。また、提出期限以後における企画提案書の差替えおよび再提出は認められません。

- (3) 審査書類提出から契約締結までの間に「8」の(5)に規定する失格事項に該当することとなった場合は、その時点で失格とします。
- (4) 提出された企画提案書等の書類に虚偽の記載をした場合は、無効の扱いとするとともに、虚偽の記載をした提案者に対し、指名停止の措置を行うことがあります。
- (5) 提出された企画提案書等の書類に記載すべき事項の全部または一部が記載されていないものは、無効の扱いとします。
- (6) 本案件のプロポーザル実施についての説明会はいりません。
- (7) 企画提案書等で用いる言語は日本語、通貨は日本円とします。
- (8) 提案内容に含まれる特許権、実用新案権、意匠権、商標特許の日本国および日本国以外の国の法令に基づき保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果、生じた一切の責任は提案事業者が負うものとします。
- (9) 企画提案書の作成のために委託者から入手した資料は、企画提案書等の作成以外の目的で使用することはできません。
- (10) 提出された提案書等は八潮市情報公開条例（平成13年八潮市条例第24号）に基づく開示請求の対象となる。なお、非公開情報が含まれている場合は、その旨を明記すること。
- (11) 参加申込書の提出後に辞退する場合は、辞退届（任意様式）を提出すること。
なお、委託者から配布した資料等は必ず返却すること。
- (12) 選定結果に対する問合せ及び異議申立ては一切受け付けない。
- (13) 本要領に定めのない事項並びに本要領に疑義が生じた場合は、協議により定めるものとします。

12 問い合わせ

〒340-8588

八潮市中央一丁目2番地1

八潮市市民活力推進部スポーツ振興課 担当 海老澤・三浦

電話：048-996-2111（内線）390

FAX：048-999-8105

E-mail：sports@city.yashio.lg.jp

【審査項目】

評価項目		着眼点	配点
体制評価	1. 受託体制	<ul style="list-style-type: none"> ・急遽、指導ができなくなってしまった場合の代替などの対応は十分であるか ・指導できる講師数は十分であるか ・地域人材活用などの観点から、その土地土地で指導を行っている講師を積極的に活用しているか 	10 点
	2. 業務実績	<ul style="list-style-type: none"> ・他自治体での実績数が十分であるか 	20 点
認識評価	3. 本業務の取組に対する認識	<ul style="list-style-type: none"> ・業務に対する取組姿勢が適切で、意欲があるか ・参加者のニーズの把握に努め、常に業務の改善に対し前向きな姿勢であるか ・教室運営に関する従事者の技術力の向上を図るための研修体制等が確保されているか 	10 点
	4. 安全管理体制	<ul style="list-style-type: none"> ・事故発生時の安全管理体制やマニュアル等は十分であるか ・個人情報の安全管理体制は十分であるか 	10 点
技術力評価	5. 提供プログラムの内容	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い年代の方が参加できるプログラムとなっているか ・既存のプログラムだけではなく、その時々の流行などを取り入れた新しいプログラムを実施しているか ・誰もが参加してみたいと思う魅力的な教室になるよう工夫がされているか ・参加者が達成感を感じることができる内容になっているか ・総合的に参加者の満足度を高める内容であるか 	20 点
	6. 募集チラシ等の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・募集チラシは写真やイラストを使用するなど、見やすい工夫がされているか 	10 点
金額評価	7. 提示金額（見積明細書）	<ul style="list-style-type: none"> ・企画提案書の内容と提示金額 	15 点
説明力評価	8. プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・説明に説得力があるか ・論理的な内容であるか ・質問の受け答えは的確であるか 	5 点
合 計			100 点